

小糸南自治会 平成 29 年度（第 35 回）定期総会 議事録

開催日：2018年3月25日（日）10:00～12:05

【定期総会式次第】

1. 開会挨拶
2. 議長選出
3. 議長挨拶
4. 資格審査報告
5. 議事
 - 第1号議案 平成 29 年度 活動報告
 - 第2号議案 平成 29 年度 会計報告
 - 第3号議案 小糸南自治会規約改正案
 - 第4号議案 平成 30 年度 役員の承認
 - 第5号議案 平成 30 年度 活動計画の承認
 - 第6号議案 平成 30 年度 予算の承認
6. その他
7. 議長退任挨拶
8. 閉会挨拶

【議事内容】

1. 開会挨拶（会長）
 - ・今年度の自治会員の皆様のご協力への感謝。
2. 議長選出
 - ・会長より三野様へ就任依頼し、全員の拍手による賛成多数にて決定。
3. 議長就任挨拶
 - ・三野議長の挨拶。
4. 資格審査報告
 - ・広報担当西岡様より、出席 53 名、委任状 189 名で、合計 242 名で、全所帯 260 世帯の過半数以上の出席と見なし、総会が成立した事の報告。
5. 議事
 - 第1号議案 平成 29 年度 活動報告
 - ・はじめに：会長（矢光）、副会長（柳沢、金子）、書記（柳澤、黒田）から一年間の活動を振り返っての挨拶
 - ・会長より平成 29 年度の活動報告の説明（定期総会議案書 3 ページ）
 - ・各部会からの報告（定期総会議案書 4～6 ページ）
 - ・専門部会の活動報告（定期総会議案書 6～7 ページ）
 - ・特別部会の活動報告（定期総会議案書 7～8 ページ）
 - （特記事項）
 - ・社体協は高齢化に伴い行事の全てに参加する事は難しい。今後参加出来ない催しは最初から棄権する可能性も含んでおいて欲しい。
 - 第2号議案 平成 29 年度 会計報告
 - ・会計より報告され、承認された。

【質疑】

■ 質問

- ・ 繰越金が多いが、自治会費を減額するとかできないか。
- ・ 自治会の脱会者には自治会費が高いという方もいる。

◆ 回答

- 今年度はプロジェクター及びスクリーンの購入、和室エアコン 2 台の取替購入など予定外の出費もあり、本来、赤字になる。
- 今年度は社体協、防災費など幾つか中止案件もあり繰越金は昨年並みとなった。

■質問

- ・ ここ最近何年間かは繰り越しがあるが、特別会計に編入したらどうか。

◆回答

- ここ数年、繰越金は増加していない。今後の課題は会館の立替である。築 35 年が経過しているが、あと 15 年間（トータル 50 年間）の使用を目指し、数年以内に補修工事を実施する案と 5 年後の築 40 年目に立て替える案の 2 案に絞り検討している。従って一般会計に余裕を持たせておきたいと考えている。

第 3 号議案 小糸南自治会規約改正案（定期総会議案書 11 ページ）

- ・ 会長より規約改正についての説明が行われた。

【質疑】

■質問

- ・ 10 条 5 項アの連絡協議会の「支援活動」の意味が分かりにくい。アの文面を「役員会の活動を支援し・・・」と表現した方がよいのではないか。

◆回答

- 支援活動とは、新役員が判らないことや役員会だけでは解決することが困難な事項の検討をバックアップする。文言の修正は現役員へ一任願う。

■質問

- ・ 10 条 5 項イの「議題により各部の代表者…」とあるが「各部」を「各部会」と記載すべき。

◆回答

- ・ ご指摘通りで修正する。

■質問

- ・ 10 条 5 項イ及びウの協議委員は自治会有志なのか、あるいは認定方法も不明瞭である。

◆回答

- ・ ボランティア活動なので、協議委員の選出方法を敢えて明確にしていない。承認すると言うレベルの物でないので「会長が有志に委嘱する」と言うイメージである。
追記）希望される有志は人材バンクへの登録をお願いします。

・

■質問

- ・ 連絡協議会と言う名前はなじまない。名称と役割がしっくり来ない。役員会のスタッフではないのか？ スタッフだとすると役員会の下につけないとダメなのではないか。最終的にはお任せする。

◆回答

- ・ 連絡協議会は会長の要請を受けて能動的に様々な問題を協議し、役員会に提案する組織と考えている。

■質問

- ・ サポートグループについて、参加する方が内容を具体的に把握できるような表現にすべきである。

◆回答

- ・ 今後、サポーターの募集の登録用紙を配布するが、その中で登録者が出来るだけ具体的にサポート内容を書きいただけるように改善する。

■質問

- ・ 「人材バンク」という名称は、概念図にはあるが規約では説明されていない。規約に表記する必要がある。規約の文面はお任せする。

◆回答

- ・ 10 条 5 項オの補足追記として、人材バンクの定義を記載する。

第 4 号議案 平成 30 年度 役員の承認

- ・ 新会長による役員紹介

■質問

- ・ 80歳を超えるご夫婦の世帯で奥様が入院されて、将来的に役員を受けられないご家庭がある。自治会の高齢化に向けて「80歳以上は役員免除」のような規定が必要ではないか。

◆回答

- ・ 今年度の役員間でも高齢化に伴う役員就任が困難なケースは議論しました。来年度の高齢化対策の中で継続して検討して行く方向です。連絡協議会などがその詳細を検討する事になると思われるが、80歳を越えても年寄り扱いされたくない高齢者もおられるので、ケースバイケースでの検討も必要です。

■質問

- ・ 自治会内の高齢化に対して高齢者の役員免除という議論はあるが、若い世代の層でも子供が小さく共稼ぎで役員が難しいケースもある事を理解して頂きたい。

◆回答

- ・ 高齢者が健康上の理由で物理的に役員を出来ない事と、若い世代が時間的に役員を出来ないと言う状況は同一レベルの議論ではないと思いますが、若い世代の問題も議論しつつ解決策を検討して行きたい。

第5号議案 平成30年度 活動計画の承認

- ・ 新会長による活動計画説明
- ・ 特に質問はなく承認された

第6号議案 平成30年度 予算の承認

- ・ 新会長による活動計画説明
- ・ 特に質問はなく承認された

6. その他

5ブロックの遠藤様から掲示板に関する改善提案があり、今後、小糸南連絡協議会の検討議題とする。今後、会員各位におかれましてはこのような文面による提案をよろしくお願いします。

7. 議長退任挨拶

8. 閉会挨拶

総会終了後は各部会やブロック毎に集まり、引き継ぎが行われた。

以 上

(注記) 本議事録は小糸南自治会のHPにも掲載されています。ご意見・質問などがあれば Koitominami@gmail.com へメール、又は各ブロック長までご連絡ください。